

# Atcoder - A

## Round One

### 解説

# Atcoder 解き方

## 1. 入力を受け取る

- 一行で 1 つの入力

文字 : `input()`

整数 : `int(input())`

- 一行で複数の入力

文字 : `input().split()`

整数 : `map(int,input().split())`

リスト : `list(map(int,input().split()))` など

## 2. 答えを導くように処理をする

## 3. 答えを出力する

`print()`

# パイソン 基本処理

- ・ 条件分岐

if 条件 : 処理

条件を満たしたときのみ : 以降の処理を行う

処理を条件によって分けたい場合に用いる

- ・ ループ

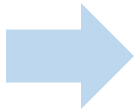
for 変数 in 繰り返す数 : ループ内処理

ループ内処理を繰り返す数だけ行う

繰り返し処理を行いたいときに用いる

# 問題解説

入力 A      一行で1つ  
B      `int(input()) * 2` で受け取る



1, 2, 3 の中から2つの値が与えられる



入力されていないものを答えとして出力

例. 入力1, 3 の時 出力 2

入力(条件)によって出力(処理)が異なる

条件分岐

# 解答

```
A = int(input())
```

```
B = int(input())
```

```
if (A==1 and B ==2) or (A==2 and B==1):  
    print(3)
```

```
elif (A==1 and B ==3) or (A==3 and B==1):  
    print(2)
```

```
else (A==2 and B ==3) or (A==3 and B==2):  
    print(1)
```